

## 京都生協 社会貢献活動助成金制度 2020年度助成団体が決まりました

京都生協では京都府を拠点にSDGsに貢献するNPOなどの団体の活動を支援することを目的に、社会貢献活動助成金制度を2019年度より開始しました。7月20日～9月4日まで募集を行い、結果18団体からの応募がありました。10月9日に助成金選考運営委員会を開催し、2020年度の助成団体が決定しました。7団体に合計154万円の助成を行っています。11月6日(金)に行われた助成金贈呈式の様子は、京都生協ホームページに報告を掲載中ですので、こちらもご覧ください。たくさんのご応募、ありがとうございました。

### <助成金決定団体>

- |                                    |      |
|------------------------------------|------|
| ① 東山区「不登校・ひきこもりを考える親の会」<br>「シオンの家」 | 19万円 |
| ② 認定特定非営利活動法人 FaSoLabo 京都          | 22万円 |
| ③ NPO 法人 京都子育てネットワーク               | 30万円 |
| ④ 認定NPO法人 テラ・ルネッサンス                | 30万円 |
| ⑤ 外国人女性の会 パルヨン                     | 15万円 |
| ⑥ 認定NPO法人 アンビシャス                   | 15万円 |
| ⑦ 花パン                              | 23万円 |

## 「被爆者を励ますクリスマス平和パーティー」中止のお知らせ

毎年12月に開催される、京都府内在住の被爆者の方々とともに核兵器廃絶を願う「被爆者を励ますクリスマス平和パーティー」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実行委員会でも中止を判断させていただきました。

楽しみにお待ちいただいた方には誠に申し訳ございませんが、何卒ご理解賜りますよう、よろしくお願いたします。

問い合わせ  
南ブロック事務局  
☎ 0120-075-238  
9:30～16:30(月～金)

## 募金への御礼とご報告

7～8月に取り組んだ募金の総額を報告いたします。

### ■「7月豪雨災害支援募金」

総額 4,526,055円

この募金は、日本生活協同組合連合会を通じて、山形県・長野県・岐阜県・島根県・福岡県・佐賀県・熊本県・大分県・鹿児島県の9県に分配されます。

募金にご協力いただきました皆さまに厚く御礼申し上げます。

## 「ユニセフ新型コロナ緊急募金」の御礼とご報告

6月から8月にかけて呼びかけた「ユニセフ新型コロナ緊急募金」は総額で3,051,669円となりました。ご支援をいただき誠にありがとうございます。募金は全額を9月30日に日本ユニセフ協会に送金しました。



▲ヨルダンで正しい手洗いの方法を学び、実践する女の子(2020年3月10日撮影)。

新型コロナウイルスの感染者は3,420万人、死者は102万人を超えました(2020年10月2日時点)。感染拡大がもたらす社会経済の混乱の影響を最も強く受けるのは、社会的に弱い立場にある子どもたちです。一生で最も重要な成長段階にある子どもたちが、もし教育や保健サービスを受けられなければ、その子どもたち自身の未来はもちろん、その国の未来も損なわれてしまいます。感染拡大が引き起こすこのような2次的被害を軽減するためにも、基本的な社会インフラの強化が必要になります。

新型コロナウイルス感染症をきっかけに、石鹸を使った手洗いの重要性や有効性に改めて気づかされた人も多いためです。世界の全人口の40%、30億人の家庭には水と石鹸を備えた手洗い場がありません。休校や移動の制限、収入の減少など家庭内でのストレスや不安が高まる中、子どもたちが暴力や虐待、育児放棄を経験したり、目撃する機会が増えています。

ユニセフは4月からイエメンで最初の症例が確認されて以来、医療用マスクやフェイスシールド、ウイルス検査キットなどの提供や感染予防の啓発活動、子どもたちが学び続けられる支援など、ユニセフの歴史の中でも最も大規模な支援活動を世界各地で続けています。

今、子どもたちのためにできることは何か、私たちも引き続き考えていきましょう。

## 被災地の今 3.11を忘れない

情報提供/みやぎ生協・コープふくしま

### 一地域とスポーツ

### 福島県楢葉町

## 戻ってきた人たちが笑顔になれるスポーツの町づくり

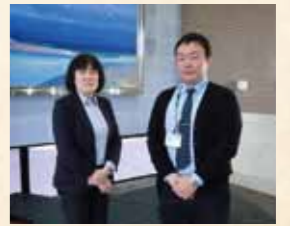
楢葉町は、サッカーのナショナルトレーニングセンター「Jヴィレッジ」で有名な町です。「多数の天然芝のサッカーコートに有する日本最大規模の施設があることが町民の自慢の一つだった」と楢葉町教育委員会の手島健祐さんは言います。町はスポーツ振興に取り組み、地区対抗などのスポーツ大会も活発に行われていました。しかし東日本大震災に伴う原発事故で町の大半が警戒区域に指定され、町民も避難を余儀なくされました。またJヴィレッジも事故収束のための前線基地となり、スポーツ施設としては使えなくなりました。避難指示が解除され、町に住民が戻り始めたのは2015年9月です。町では道路や建物などの復興を急ピッチで行った後、農業や教育などの重要施策に本格的に着手しました。重点施策の柱の一つが「健康増進とスポーツ振興」です。町ではそれを「楢葉町スポーツ推進基本計画」(以下、基本計画)としてまとめました。

2018年7月に再開したJヴィレッジ、2019年4月にオープンした屋内体育施設「ならはスカイアリーナ」が、基本計画の策定を後押ししました。「スポーツを通じて町を盛り上げていこうという機運が生まれたのは、この2つの施設があったから」と手島さん。2つの施設は同時に復興のシンボルでもありました。基本計画のテーマは「スポーツを通じて楢葉町の住民が誇りを持って暮らせる町づくり」です。

楢葉町教育委員会の高木さつきさんは「楢葉に戻ってきた人たちが、スポーツを“する”だけでなく“見る、支える、楽しむ”とさまざまな形でスポーツに関わる町、スポーツを通じて笑顔が生まれる町になってほしい」と話します。例えば“する”では、幼児や高齢者でもできるウォーキングサッカーなど広義のサッカーの取り組み、“支える”ではスポーツボランティア登録制度の導入など、誰もがスポーツに携われるような環境づくりを進めます。

さらに基本計画では、町外へのアプローチとしてスポーツ合宿の誘致や宿泊型の保健指導などスポーツツーリズムの推進を挙げています。楢葉にはJヴィレッジやならはスカイアリーナなど、観光しながらスポーツをし、健康増進を図ることのできる施設が整っています。「楢葉に来ていただいて楢葉の良さを分かっていたら、そうした取り組みが交流人口につながることも期待したい」と高木さん。

帰還した町の人々が誇りを持って暮らせるよう、きめ細かな施策でスポーツのまち楢葉の再生と復興は進められていきます。



▲楢葉町教育委員会総務課課長の高木さつきさん(左)と同主査の手島健祐さん。「計画の中には実際始まっている事業がいくつかあります。状況を見ながらトライアル、本格実施へと進めていきます」。



▲プールやフィットネスルームを備えた屋内体育施設ならはスカイアリーナ。学校との連携で子どもたちの水泳の授業や部活動に利用されることもあります。

## SALE 仏壇&仏具「クオレの年末セール」を開催中!

クオレ案内センター「コープ仏壇店」では、コープおすすめの仏壇と仏具がお得に購入いただける年末セールを開催中です。

モダンな仏壇・仏具、手元供養商品、お線香なども多数ございます。※セール期間中ご来店の方に「粗品」をプレゼント!

- 期間 12月20日(日)まで
- 場所 京都生協クオレ案内センター「コープ仏壇店」
- 住所 京都市中京区西ノ京星池町217(コープ二条駅前側)
- 交通 JR・地下鉄東西線「二条」下車すぐ  
京都市バス・京都バス「二条駅前」下車すぐ

問い合わせ  
☎ 0120-402-900  
営業時間 9:00～18:00  
無休(1/1・2はお休み)

## 環境の取り組み

9月度 ペットボトルキャップの回収量 …… 477,300個  
売却益は、公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパンに寄付され、病気の子どもとその家族が利用できる滞り施設の建設費と運営費に充てられます。

10月度 マイバッグ持参率 …… 94.2%  
推定でレジ袋105万枚(原油換算でドラム缶53本分)の削減となりました。これにより削減できたCO<sub>2</sub>量は、44t-CO<sub>2</sub>です。

### \*リサイクルデータ(9月度)\*

種別	回収先	回収量(回収率)	削減CO <sub>2</sub>
牛乳パック	お店 宅配	12.0t (50.9%)	10.7t-CO <sub>2</sub>
トレー	お店	1.9t (72.3%)	9.2t-CO <sub>2</sub>
PETボトル	お店	14.6t (240.7%)	47.5t-CO <sub>2</sub>
卵パック	お店 宅配	1.5t (33.7%)	5.6t-CO <sub>2</sub>
カタログ類	宅配	369.2t (82.5%)	

※トレーとPETボトル・ボトルキャップはお店のみ、カタログ類は宅配のみの回収となります。

### 各施設の太陽光発電 発電量(8月度単月の実績 kWh)

洛北支部	3,849kWh	洛中支部	5,421kWh	洛東支部	9,208kWh
洛西・城南支部	34,220kWh	コープ下鴨	3,899kWh	コープ城陽	6,353kWh
コープきぬがさ	1,360kWh	コープ山科新十条	27,125kWh	本部	5,014kWh

発電量合計 96,449kWhは、およそ20世帯分の1年間の電力をまかなうのと同程度の削減効果になります!

※2020年6月・7月の太陽光実績に誤りがありました。  
6月 本部【誤】1,992 kWh 【正】5,976 kWh  
7月 本部【誤】1,021 kWh 【正】3,062 kWh、洛西・城南支部【誤】21,240 kWh 【正】18,240 kWh、  
発電量合計【誤】58,218 kWh 【正】57,259 kWh(7月から発電量合計の掲載を開始しました)  
お詫びして訂正します。